

公認スポーツライミングコーチ3
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人日本山岳・スポーツライミング協会	
養成目的		国内レベルにおいて、競技者の育成・発掘にあたる指導者を養成する。	
役割		広域エリアでのスポーツライミング競技の強化にあたり、各都道府県山岳連盟(教会)における競技者育成システムの研究開発に参画する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満25歳以上で、競技経験または競技指導経験を有し、日本山岳協会が認めた者。 5.12のリード経験と指導が出来る者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	スポーツライミングコーチ3専門科目(60h)※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:20000円(税抜)／教師:56000円(税別)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<p>■講習会 カリキュラム(60時間)に基づき、JMCSAが直接集合講習会と通信講習(レポート)により開催する。実際の実施計画については、JMCSAとJSPOとの相談の上実施する。</p> <p>■検定試験 JMCSA指導委員会が作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定とする。</p> <p>■審査 合格者の判定は筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定結果を基に、JMCSA指導委員会で審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。</p> <p>■免除要件</p>	
登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料: 円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格登録有効期限の6か月までに、最低1回は、JMCSAが定める研修会またはJSPO(都道府県体育協会が実施する(認める)研修を含む)が実施する研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認スポーツライミングコーチ3

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	スポーツライミング競技動向 (国内・国際動向及び最新ルール)	2.00h	1.00h	3.00h
	②	トレーニング (計画・体力・メンタル・コンディショニング)	4.00h	2.00h	6.00h
	③	医学・生理学 (障害予防・パフォーマンス向上)	3.00h	1.00h	4.00h
	④	戦略 (情報収集、長期プランニング)	2.00h	1.00h	3.00h
	⑤	技術論	2.00h	2.00h	4.00h
	⑥	コーチング (指導法・コミュニケーション・プランニング)	2.00h	3.00h	5.00h
	小 計			15.00h	10.00h
② 実技・指導実習	①	トレーニング (パフォーマンス向上)	7.00h	2.00h	9.00h
	②	コーチング	9.00h	4.00h	13.00h
	③	トレーニング準備 (セッティング・課題選定)	7.00h	2.00h	9.00h
	④	安全対策 (ストレッチング・アイシング・テーピング)	2.00h	2.00h	4.00h
	小 計			25.00h	10.00h
			40.00h	20.00h	60.00h